

豊栄地域



1 将来像

豊かな自然の中でゆとりある暮らしが楽しめる
体験・交流・定住のまち

2 主要な施策の方向性

本地域においては、民間事業者の活発な活動との連携や豊かな自然環境を活かし、地域の担い手となる若者世代にとって魅力的な働く場の創出に取り組むことや、にぎわいのある地域として地域活力を向上させるために、豊かな自然や特産品といった地域資源を活用した観光振興など、地域内の経済を循環させることで、市内外の多世代の交流と経済の活性化を図ることが必要です。また、空き家の利活用の促進のほか、高等学校までの教育機関が所在する環境を活用し、体験・交流を通じて定住につながるよう、安心して豊かに暮らしていける生活環境の整備や、子育て・教育環境の充実に取り組んでいくことが必要です。



3 令和8年度に実施する主な事業

豊栄地域

豊かな自然の中でゆとりある暮らしが楽しめる
体験・交流・定住のまち

地域資源の活用による交流と経済の活性化

- ・特定地域づくり事業協同組合制度を活用した
新たな働き方の創出(886万円) ※
- ・地域おこし協力隊の配置(649万円)
- ・安宿地域センターの建替え(1億9,180万円)
- ・東広島こい地鶏の生産振興(3,598万円)

子育て・教育環境の充実

- ・小中一貫教育の推進(105万円)
- ・豊栄市民グラウンド防球フェンス等整備(4,820万円)



地域おこし協力隊(写真右側)の
活動の様子

「※」は福富地域、豊栄地域及び河内地域を対象とする事業

安宿地域センターの建替え

市民協働のまちづくりを推進するため、地域センター等を住民自治協議会及び生涯学習の活動拠点として整備・充実させるとともに、大規模改修により長寿命化を図る取組みを実施しています。

令和8年度においては、耐震性がなく、老朽化した安宿地域センターについて、敷地内で建替える工事を実施します。



※あくまで完成予想図であり、仕上がりは実際とは異なります。